

# 令和3年 第3回文教厚生常任委員会会議録

令和3年 4月15日 議員控室

## ○事 件

所管課報告事項

- (1) 令和3年八雲町成人式の再延期について（社会教育課）
- (2) 第39回八雲山車行列の中止について（社会教育課）
- (3) 新型コロナワクチン接種事業について（保健福祉課・住民サービス課）

協議事項

- (1) 常任委員会行政視察調査について

## ○出席委員（7名）

委員長	赤 井 睦 美 君	副委員長	安 藤 辰 行 君
	関 口 正 博 君		佐 藤 智 子 君
	斎 藤 実 君		千 葉 隆 君
	黒 島 竹 満 君		

## ○欠席委員（0名）

## ○出席委員外議員（0名）

## ○出席説明員（6名）

教育長	土 井 寿 彦 君	社会教育課長	佐 藤 真理子 君
保健福祉課長	戸 田 淳 君	保健福祉課長補佐	佐 藤 哲 也 君
住民サービス課長	北 川 正 敏 君	住民サービス課長補佐	田 中 智 貴 君

## ○出席事務局職員

事務局長	三 澤 聡 君	庶務係長	松 田 力 君
------	---------	------	---------

◎ 開会・委員長挨拶

○委員長（赤井睦美君） それではみなさんお疲れ様です。委員会始まる前に、局長が変わりましたので、文厚では初めてお会いしますので、一言よろしく願いいたします。

※ 異動職員のあいさつ（三澤局長）

○委員長（赤井睦美君） それでは、第3回文教厚生常任委員会を始めさせていただきます。

◎ 所管課報告事項

【社会教育課職員入室】

○委員長（赤井睦美君） はじめに社会教育課より、令和3年八雲町成人式の再延期についてよろしく願いいたします。

○社会教育課長（佐藤真理子君） 委員長、社会教育課長。

○委員長（赤井睦美君） 社会教育課長。

○社会教育課長（佐藤真理子君） それでは、社会教育課より所管事項について報告させていただきます。

最初に、令和3年八雲町成人式の再延期について報告いたします。令和3年5月2日日曜日に予定していた、令和3年八雲町成人式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から再延期することといたします。この理由といたしましては、現在、国内において新型コロナウイルス感染症の感染が急拡大しており、道内においても変異株による感染の増加が増加しつつあり、人々の移動を抑えていかなければならない状況になったと考え、新成人の皆様をはじめ、ご家族など関係する皆様の健康と安全を考慮し、八雲町成人式及び町内複数個所の設置を再延期することといたしました。

今回の成人式の対象者は、平成12年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた方で、八雲町に住民票のある方、及び現在は八雲票に住民票はありませんが、八雲町の成人式に出席を希望する方としております。現在の対象者は158名となっております。また、延期する開催時期につきましては、令和4年1月を予定しておりますが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し、中止とする場合もあります。成人式対象者への再延期の周知方法についてですが、文章をご本人に送付し、及び町ホームページへ記事を掲載いたします。また、令和4年1月の詳細については、改めて決まり次第、文書でご案内させていただきます。

成人式への参加を予定し、準備を進められていた新成人への皆様とご家族及び関係者の皆様には、大変ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解いただきたいと考えております。以上でございます。

○委員長（赤井睦美君） このことについて、質問ご意見ございませんか。

○委員（千葉 隆君） 委員長。

○委員長（赤井睦美君） 千葉委員。

○委員（千葉 隆君） この件について、北海道新聞に載っていないですか。

- 委員長（赤井睦美君） もう新聞に載っちゃいましたねということですがどうか。
- 社会教育課長（佐藤真理子君） 委員長、社会教育課長。
- 委員長（赤井睦美君） 社会教育課長。
- 社会教育課長（佐藤真理子君） 今朝の北海道新聞の朝刊のほうに掲載を。
- 委員（千葉 隆君） 委員長。
- 委員長（赤井睦美君） 千葉委員。
- 委員（千葉 隆君） 今日、文厚あるというのはずっと前からわかっていたでしょ。
- 教育長（土井寿彦君） 委員長、教育長。
- 委員長（赤井睦美君） 教育長。
- 教育長（土井寿彦君） 本当に申し訳ございません。
- 委員（千葉 隆君） 委員長。
- 委員長（赤井睦美君） 千葉委員。
- 委員（千葉 隆君） 今後、北海道新聞に全部報告して、我が議会には後回しでいいんですか。
- 教育長（土井寿彦君） 委員長、教育長。
- 委員長（赤井睦美君） 教育長。
- 教育長（土井寿彦君） 誠に申し訳ございませんでした。昨日、決定した際にですね、情報の管理について、しっかりと反省しております。今後は、きちんと踏まえて、情報のほうを管理したいと思います。
- 委員（千葉 隆君） 委員長。
- 委員長（赤井睦美君） 千葉委員。
- 委員（千葉 隆君） だから議会に報告して、何を求めているんですか、今は。
- 教育長（土井寿彦君） 委員長、教育長。
- 委員長（赤井睦美君） 教育長。
- 教育長（土井寿彦君） 求めると申しますよりも、私のほうで決定した事項を報告させていただきたいということで。
- 委員（千葉 隆君） 委員長。
- 委員長（赤井睦美君） 千葉委員。
- 委員（千葉 隆君） 議会は決定したことを報告すれば済む機関なんですか。
- 教育長（土井寿彦君） 委員長、教育長。
- 委員長（赤井睦美君） 教育長。
- 教育長（土井寿彦君） 町民の皆さんのご意見を賜るうえで、議会に事前に相談などさせていただく、そういったことが必要かと思っておりますけれども、今回については時期的なものだからか上手く捉えることができなかつたと反省しております。
- 委員（千葉 隆君） 委員長。
- 委員長（赤井睦美君） 千葉委員。
- 委員（千葉 隆君） 時期じゃないです。日にちでしょ。今日やって今日ですよ。時期じゃないよ。

○教育長（土井寿彦君） 申し訳ございませんでした。

○委員（千葉 隆君） 委員長。

○委員長（赤井睦美君） 千葉委員。

○委員（千葉 隆君） だから町民の意見を無視しているということになるんですよ。広報するということも大切かも知れないけれども、それ期間、2週間3週間ずれているならいいけれども、やっぱりここは基本的なことだから、しっかりやってもらわないと、議会軽視って言われてもしょうがないと思うんだよね。だから我々もこの中身については、良い判断だと思いますよ。でも手続き的にはしっかりやらないと、内容と手続きと違うと思うんですね。やっぱりそこをやっていかないと、うちらもさつき病院の関係で、議会も反省しなければならぬという部分もあるけれども、ある程度、チェックしたりする部分は、事前にやっていかないと、ついで機関になってしまうから。我々も今、改選期迎える部分だし、そういう部分チェックしていかないとだめだと思うので、今後、二度とないようにしてください。

○教育長（土井寿彦君） 委員長、教育長。

○委員長（赤井睦美君） 教育長。

○教育長（土井寿彦君） 今回のことを肝に銘じまして、きちんと議会に報告。そして情報を発信する際に、どのような時期にしたらいいのか、きちっと自分たちの決定の時期をきちんと見定めて、今後、取り扱ってまいりたいと思います。手続きについては非常に大事なものだと思っていますので、反省して今後、活かさせていただきたいと思います。ありがとうございました。

○委員長（赤井睦美君） ほかにありませんか。

○委員（斎藤 實君） 委員長。

○委員長（赤井睦美君） 斎藤委員。

○委員（斎藤 實君） 5月2日のやつ、できるのかなと思って心配しておりましたけれども、現時点のコロナの状況を見ますとですね、これは再延期、やむを得ないという判断は良いのかなと思います。そこで、今年度、成人式の人たちは、来年1月を予定しておりますということですが、今年度の対象者の人たちは、全く該当しないという考え方になるのでしょうか。その辺の扱いはどのように考えておりますか。

○委員長（赤井睦美君） 延期した人と、次の成人者のことですよね。お願いします。

○社会教育課長（佐藤真理子君） 委員長、社会教育課長。

○委員長（赤井睦美君） 社会教育課長。

○社会教育課長（佐藤真理子君） 今回、5月に成人式の対象者となる方は令和2年度の対象者の方でございまして、こちらの成人式はまた再延期ということで、来年1月というふうに再延期させていただくということで考えておりますが、令和3年度は令和3年度の成人者という方、対象者としては平成13年4月2日に生まれた年度の方がいられますので、そちらの方については、今、日程に関しては同じように1月ということを考えてございまして、ちょっと詳細については、まだ検討中でございますが、今回、再延期した方の成人式、それから今年度の成人式ということで、かたちとしては2回やりますということで考えております。

- 委員（佐藤智子君） 別々にやるということですね。
- 社会教育課長（佐藤真理子君） 委員長、社会教育課長。
- 委員長（赤井睦美君） 社会教育課長。
- 社会教育課長（佐藤真理子君） 2学年、今年やるということになるんですけども、一緒の日に、たとえば合同でやるか、時間をずらして同じ日にやるかということをお考えしておりますが、今ここで一緒にやりますとか、別々にやりますというのはお答えできなくて申し訳ないのですが、両方の学年が成人式を参加していただけるような方法を考えたいと思っております。
- 委員（千葉 隆君） 委員長。
- 委員長（赤井睦美君） 千葉委員。
- 委員（千葉 隆君） 怒るところは怒るんだけど、良いところもあって、今回、延期は延期なんだけど、延期したり、こういう状況の中で、あの写真撮影するというかパネル使って、それが数ヶ所やっているということで、ああいうアイデアを活かして、1月に来れない人もいるわけですね。そういう人が都合の良いときに記念撮影できる場所を作ってくれたというのは、すごく今、そういうやり方を最後までやっている部分についてはすごく評価をしているというか、継続してまた、この写真撮影というのもPRしながらやってほしいなという要望だけはお願いしたいなと思うんですけども、大丈夫ですか。
- 社会教育課長（佐藤真理子君） 委員長、社会教育課長。
- 委員長（赤井睦美君） 社会教育課長。
- 社会教育課長（佐藤真理子君） 冬場になってくることがございますが、当初1日だけということをお考えしておりましたが、今、千葉委員から言っていたように、ちょっとある程度、期間を長く設けるようなかたちで、スポットも可能であれば、季節にもよりますが、本当に八雲って良い場所だな、良い町だなというのを写真に撮って、また改めて思い出していただけるようなというのは、今後、検討していきたいと思っております。
- 委員長（赤井睦美君） ほかにありませんか。せっかくなので、1年待って良かったなと思うような内容になってほしいなと思っております。同級生に会えたら、それだけで嬉しいんですけどもね。せっかくなので。お願いします。なければ次、第39回山車行列の中止についてご報告よろしくお願いたします。
- 社会教育課長（佐藤真理子君） 委員長、社会教育課長。
- 委員長（赤井睦美君） 社会教育課長。
- 社会教育課長（佐藤真理子君） 二点目でございますが、こちらは第39回八雲山車行列の中止についてでございます。

こちら、八雲山車行列の主催者であります、八雲山車行列実行委員会では、令和3年4月8日の実行委員会におきまして、開催についての協議を行った結果、第39回八雲山車行列の開催を中止と決定いたしました。

実行委員会としては、山車行列の開催方法や運営方法について、例年とは違いかたちでの実施で開催ができないかということも検討されましたが、山車行列の催しの当日、運営のみならず事前の準備作業に置ける状況などの心配する声が、団体から多く寄せられており中止としたものです。しかしながら、山車行列そのものは中止としたものの、来年度の山車行

列に繋げていくために、たとえば山車行列の動画配信や、昨年度と同様に町内にミニ行灯を設置するという活動についても、実行委員会で今後計画していくということです。新型コロナウイルス感染症の対策を講じながら、できることをやっていくという方針が確認されております。

現在、具体的な今後の内容については、まだ決定しておりませんが、今後、役員会・実行委員会等で検討していくということでございますので、これも含めて報告とさせていただきます。よろしくお願いたします。

○委員長（赤井睦美君） このことについて、質問、ご意見ありませんか。

○委員（千葉 隆君） 委員長。

○委員長（赤井睦美君） 千葉委員。

○委員（千葉 隆君） 実行委員会の判断で中止するというのは実行委員会が良いんですけども、やっぱり2年間中止になって、それで継続した伝統あるお祭りにしていくために、2年後も、開催するとき、できなくなったというような団体が出てくるような部分が一番危惧する部分があるので、ある程度、今の段階から、次回は出てくれるんですかという意向を聞きながら、もしもこういう状況だから出れないとか、こういう団体の状況だということを知って、ある程度出れない理由が、ある程度カバーできるものであれば、そこになんらかの支援策をしていくような取り組みをしないと、なかなか年々、全盛期のときから比べれば、当然、団体も出てもらうためには実行委員会自ら苦勞しているというか、昔だったら黙っていても集まってくるような部分があるんですけども、その工夫というか、そういうところにも不用額を使えるのであれば使うとか、なんか出てくるかもわからないので、まずは、次年度、団体の中で出てもらえるという部分を調査というか、部分もしながら落ちこぼれないとか、あるいは新規団体が出やすい取り組みの部分で、この山車の制作のほかにもいろいろPRするって言うたけれども、出てもらうために何か工夫するような議論してもらって、そこでお金を使うようなかたちにすれば、新たに出てくる団体も出やすいとか、そういう工夫もしながら、せつかく予算付いているから、不用額にしないで、工夫しながら伝統を引き継ぐような取り組みをこの1年間していただきたいなということで、要望として伝えていただきたいなというふうに思います。応援する部分でね。

○委員長（赤井睦美君） 答弁はいいですね。ほかにありませんか。

○委員（関口正博君） 委員長。

○委員長（赤井睦美君） 関口委員。

○委員（関口正博君） 山車に関してなんですが、山車保管庫、今までは1年に1回お祭りがあるということで、山車の出し入れがあったわけですけども、今回、2年間、去年使っていないという部分でもそうなんですが、僕も参加していた当時、山車保管庫、雨漏りしていたという記憶があるんですけども、それで各団体の方々、どういう管理の仕方なのかわかりませんが、ある程度、風を通すということも木材ということを考えれば大事でしょうし、雨漏りの部分もそうなんですけれども、せつかく来年またできるということになって、山車があまりにも傷んでいて参加できないというのも、これもまた寂しい話もあると思いますので、その辺の管理のほうも併せてお願いしたいのと、確認のほうですね。よろしくお願したいなと思います。

○社会教育課長（佐藤真理子君） 委員長、社会教育課長。

○委員長（赤井睦美君） 社会教育課長。

○社会教育課長（佐藤真理子君） かつてといいますか、確かに雨漏りしております、一度、屋根を少しコーキングするようなかたちで直した経緯もございますが、なにぶん雨というか水ということで、どこから落ちてくるか降ってみないとわからないということもございまして、ある程度そこには山車を置かないようなかたちで、工夫はして来ておりました。ただ、昨年に関しましては、委員もおっしゃったとおり、保管庫を開けて山車を出すというような作業が、確認するような作業ができておりませんので、今年、中止が2年目ということでもありますので、ちょっと頻繁に実行委員会とも相談しながら、特に雨が降った日だとか、そういったときには確認をしっかりとまいりたいと思います。

○委員（千葉 隆君） 委員長。

○委員長（赤井睦美君） 千葉委員。

○委員（千葉 隆君） 今、関口委員が言ったのは、たとえば、雨降っているところがあったらコーキングするんじゃなくて、もう老朽化が進んでいるんだから、補正かけて予算の組み替えするくらいの部分で、たとえばどれくらいかかるのかという部分が、全面的にはできないのかもしれないけれども、部分的にやれるのもあると思うんだわ。だからその辺も含めて、継続するためには山車が大事だから、さっきも言ったけれども、お金を無駄にしないようにしたほうがいいんじゃないのかなと思うんだよね。

やっぱりD型だから、早く浸食するんだよね。屋根の部分。だから全面的にやるんじゃなくて部分だけでもできると思うので、その辺もある程度、何十万で収まるのか、何百万になるのかわからないけれども、考えてみたほうが、これを契機に考えてみないと、予算がなかなか付かない時に、逆に言えば絶好のチャンスかもわからないので、検討してほしいなと。

○社会教育課長（佐藤真理子君） 委員長、社会教育課長。

○委員長（赤井睦美君） 社会教育課長。

○社会教育課長（佐藤真理子君） 現状をきちんと把握したうえで、どういう対応ができるかどうか考えてまいりたいと思います。

○委員長（赤井睦美君） 庁舎移転のときに考えるって町長はおっしゃっていましたがけれども、まだまだ先なので、それまで維持できるように、よろしく願いいたします。

それと、やっぱり幼児から高校生まで、子どもたちにとって自己表現の場でもあるんですよ。コロナだから、健康を守るというのはわかるんですけども、高校生にしてみれば自分たちの踊りを見てもらえないだとか、中学生・高校生、絵を描いて発表するとか、身体の健康も大事だけれども、心の成長もそこで大事にしてほしいなと思いますので、ビデオを放映するとともに、子どもたちの表現をどこかできちんと確保していただければいいなと思います。是非、皆応援していますので、よろしく願いいたします。

ほかになれば、これで終わります。ありがとうございました。

【社会教育課職員退室】

【保健福祉課職員入室】

○委員長（赤井睦美君） よろしくお願ひします。

○保健福祉課長（戸田 淳君） 報告に入ります前に、4月の人事異動で職員の移動がありましたので自己紹介をさせます。

（保健福祉課 異動職員あいさつ）

○委員長（赤井睦美君） それでは、早速、新型コロナワクチン接種事業について、お座りいただいたまま報告よろしくお願ひいたします。

○保健福祉課長（戸田 淳君） 委員長、保健福祉課長。

○委員長（赤井睦美君） 保健福祉課長。

○保健福祉課長（戸田 淳君） 新型コロナワクチン接種事業につきまして、本日は高齢者向けワクチンの当町への割当ての見込みと、その見込みによります、高齢者への接種の開始につきまして、ご報告させていただきたいと思ひます。

はじめに、1 高齢者向けワクチンの割り当ての見込みであります。表の見方なんですけれども、左側から国の出荷クール、出荷の時期、それから出荷量、それと当町への割り当て量または見込み量となっております。第1クールから第3クールまでは、国の先行配布ということで、道内に22箱が配布され、第3クールにおいて、八雲町にも1箱が割り当てとなる予定であります。また、第4クールの国の出荷量1,741と書いているのが、全国の市町村に1箱ずつ配布されるもので、これも八雲町に1箱が割り当てされる予定であります。

ここまですでにワクチンの割り当てが決まっている部分であります。次の第4クールの2行目以降は、国の通知によるワクチン割り当てについての考え方によって、ワクチンの割り当て量を見込んだものであります。国の通知による割り当ての考え方ですが、一点目としては、2週間ごとに納入希望量、これは基本型施設ということで、町内では八雲総合病院が登録しておりますが、その希望量に応じて出荷を行います。二点目としまして納入の希望量が各クールの出荷数を超過する場合には、高齢者人口などに応じた割り当てを行うということで国の考え方が示されております。

この考え方から、高齢者向け接種に係る八雲町の対象者5,800人を、全国の対象者3,600万人で割ると、0.016%となることから、第4クールでは、国の出荷量4,000箱に乘じますと0.64箱と1箱に満たないということで、全国の希望量が4,000箱を超えた場合には、割り当てが足りないということで想定してございましたが、昨日ですね、一昨日、市町村の割り当てが行われまして、昨日確認したところ、1箱割り当てされたということが確認できました。また第5、第6クールにつきましては、現在、国は出荷量を各クール1,600箱を出荷をするということで通知がありますので、これを乘じますと、1クール2.56箱となり、各種1箱ずつになるのか、全国の希望量が1万6,000箱を超えた場合でも、2箱分は割り当てがされるのではないかとこの想定をしているところであります。

表の下に八雲町へのワクチン割り当ての見込みの想定を記載しておりますが、4月19日から5月31日の週までの国の出荷分で、仮に6箱の割り当てがあった場合、接種回数では5,850回分の割り当てが見込まれるのではないかと想定しております。また6箱で想定していたん



ですが、第4クールで1箱の割当てがありましたので、仮に5月中旬に7箱になりますと6,825回分の割当てがなるのかなと考えております。

また、第7クール以降につきましても、国では今のところ同程度の量を出荷する考えということではあるんですけども、ファイザー社のワクチンにつきましては、輸入権からの輸入であるため、本当にワクチンが配分が来るのかということについては、まだまだ国のワクチンの情報、ワクチン確保の情報ですとか、具体的にどのクールでいくら出すかということ、国が示した段階でなければ想定は難しいのかなというふうと考えております。その辺は常に注視しながら接種の予定を見極めていく必要があると考えております。

続きまして2高齢者向けワクチンの接種の開始について、具体的な日程が決まりましたので、ご報告いたします。

まず(1)は、高齢者施設等の入所者及び従事者並びに医療機関の入院患者等で4月26日、八雲地域の特別養護老人ホームから接種を始めることとなりました。他の施設等につきましてもそれぞれ医療機関等、調整を行っており、その日程で計画的に接種することとなっております。

次に(2)一般の高齢者の接種につきまして、これまで5月中旬以降、下旬以降ということで想定されておりましたが、第3クール以降、ワクチンの想定、また5月についても、ある程度のワクチンの量が見込まれるということですので、先に年齢を区切り、75歳以上の方から接種を行うことといたしました。八雲地域では5月10日から接種を開始することとし、明日4月16日に個別通知を75歳以上の方に発送し、予約の開始については4月26日からということで、曜日ごとの接種会場・受付時間につきましては、資料記載のとおりでございます。また熊石地域では、5月24日から接種を開始することとし、4月28日に個別通知を発送し、予約開始は5月6日からということで考えてございます。

(3)74歳以下の高齢者につきましては、今のところですけども、八雲地域は5月中旬、熊石地域は6月中旬に個別通知により案内をする予定で考えております。今後のまたワクチンの国の情報等を注視しながら、予約の枠、数等についても検討しながら対応を考えて進めてまいりたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思っております。

以上、簡単ですけども、新型コロナワクチン接種事業についてのご報告とさせていただきます。よろしくお願ひいたします。

○委員長(赤井睦美君) このことについて、質問、ご意見ありませんか。

○委員(千葉 隆君) 委員長。

○委員長(赤井睦美君) 千葉委員。

○委員(千葉 隆君) 結果的に医療従事者は、どの程度の接種でなったのか報告お願ひします。

○保健福祉課長(戸田 淳君) 委員長、保健福祉課長。

○委員長(赤井睦美君) 保健福祉課長。

○保健福祉課長(戸田 淳君) 医療従事者につきましては、まず、当初想定していたよりもワクチンの入りが少なくでですね、総合病院の中で425人だったと思っておりますが、3月に先行で接種をしまして、4月に2回目の接種をしていると。ただ、医療従事者の対象となっている、国保病院もそうですし、町内のほかの医療機関、それから対象の中には町の保健師や

保健所の職員、また薬局ですとか歯科等についても、その対象に含まれておりますが、そのワクチンにつきましては、これまで情報がなかったんですけれども、昨日ですね、保健所からメールで、今月中に国保病院に45人分のワクチンが、直接じゃなくて総合病院に届くので、管内のほかのワクチンも、国保病院ですとかについても、ワクチンがまだ届いていない状態で、そこも含めて総合病院に来週だと思いますけれども、届くということで、それを総合病院からワクチンを各医療機関でと取りに来て接種するということになっております。

また、その次の週には、町内でいきますと、まきたさん、それからユーラップさん、医療従事者の分だけ、数は限られていますが、ワクチンが届いてということに情報が昨日入っております。ただ、それ以外の方々、100以上いると思いますが、保健師だとか保健所の職員については、まだ情報が未定ですという通知がありました。その中で、つい先日ですけれども国のほうからワクチンの優先接種とかの区分によらずとか、医療従事者のワクチンと高齢者のワクチンが一緒に出てきましたので、高齢者のワクチンを医療従事者のほうで接種する、また、逆の接種をするということについても、融通が可能だということの通知が来ておまして、ワクチンの管理はしないといけないんですけれども、そのような中で、今、総合病院とその辺について協議しております。

総合病院のほうでも100人以上の医療従事者の接種を、また通常の診療を行いながらやっていくとなると、その改定もなかなか難しいものがあるということで、現在、町の集団接種の日に、なるべく早い日で、今予定している高齢者のワクチンのほかに上乘せでなるべく早い時期に接種できるような体制を、要は5月10日からやると決まりましたということで、その日から体制が取れば医療従事者も合わせて何人かずつ、できるだけ一週間ですとか3、4日以内に接種できるようなことで調整をしているところであります。長くなりましたが。

○委員（千葉 隆君） 委員長。

○委員長（赤井睦美君） 千葉委員。

○委員（千葉 隆君） いずれにしても国の対応を●●ということは良くわかりました。

あともう一つ。高齢者、その次は施設関係、そして高齢者関係という順番なんですけれども、これには基礎疾患の部分が入ってないんですけれども、基礎疾患の人もコロナ禍になると重篤になるということで、集団接種になるのか、個別接種ということになるのかあれなんですけれども、基礎疾患の部分はそのタイミングでワクチンの接種を開始するとか、対応を考えているんですか。

○保健福祉課長（戸田 淳君） 委員長、保健福祉課長。

○委員長（赤井睦美君） 保健福祉課長。

○保健福祉課長（戸田 淳君） 基礎疾患のある方につきましては、接種順位としては高齢者の次の順位ということになってございます。ただ、今委員おっしゃられたようなちょっと時期につきましては、高齢者がいつまでにどれくらい接種できるかというのが、まだまだちょっと見通せないということがありますが、国のほうから具体的な基礎疾患のある人に対しての周知とか接種仕方につきまして、後ほど示すということで、基礎疾患の種類等については示されてしてるんですけれども、具体的な進め方等についてはまだ一切来ていないような状況ですので。ただ、高齢者接種が進む段階で、そういったあたりも情報が入って

くると思いますので、接種に間に合うように、わかった時点で住民の周知等を行いながら対応してまいりたいと考えております。

○委員（千葉 隆君） 委員長。

○委員長（赤井睦美君） 千葉委員。

○委員（千葉 隆君） 実際に、基礎疾患あるかないか、保健福祉課で確認しようがないとか、誰がどのような病気を持っているかという部分も課題が多いと思うので、いずれにしてもそういった個々の申し出というふうに言っているみたいだけれども、そういった関係も含めて提示されると思うから、それは後でいいんですけども。

それともう一つ言われているのが、捨てないでくださいという。要はもったいないから、当日、高齢者施設に行っても、要するに体調不良で高熱がある人だとか、ある程度、呼吸器の部分で調子が悪いとか、体調不良の人は受けないという人が何人か当然出る場合もあるし、集団接種の場所に来ない、キャンセルする場合もあると。そうした場合に、ある程度、残量が出るから、その辺の対応とか、できるだけ使いきるという部分が、今求められているので、そちらのほうも今後、詰めていると思うので、検討して使いきるようなかたちで、早めに多くの人に摂取できるようにしていただきたいという要望です。

○委員（斎藤 實君） 委員長。

○委員長（赤井睦美君） 斎藤委員。

○委員（斎藤 實君） 注射器のほうは6回分使える注射器は手に入ったんですか。

○保健福祉課長（戸田 淳君） 委員長、保健福祉課長。

○委員長（赤井睦美君） 保健福祉課長。

○保健福祉課長（戸田 淳君） 注射器につきましては、ワクチンと一緒に送られてきますが、まだ5回分接種のものです。それで、医療従事者向けにつきましては、4月の後半から配られるものについては、6回のもも用意するという通知は出ていましたが、まだ入ってきたとは聞いておりません。高齢者向けにつきましては、いつ頃というのはまだ特に出ていませんので、5回で今のところ計算しています。

○委員（佐藤智子君） 委員長。

○委員長（赤井睦美君） 佐藤委員。

○委員（佐藤智子君） この5月10日に接種開始なんですけれども、2回目がいつとかわるというのは一緒に予告するんですか。

○保健福祉課長（戸田 淳君） 委員長、保健福祉課長。

○委員長（赤井睦美君） 保健福祉課長。

○保健福祉課長（戸田 淳君） 八雲地域におきましては、1回目の接種を受けたあとに、通常の予防接種でも、次はいつだよということで、終わったときに日にちを、いつ来てくださということでやっていますので、そういった対応をしようと考えていますが、それで都合の悪い方につきましては、シルバープラザで連絡して調整していただくということで考えております。

○委員長（赤井睦美君） ほかにありませんか。なければこれで終わります。大変だと思いますけれども頑張ってください。ありがとうございます。

## 【保健福祉課職員退室】

### ◎ 協議事項

○委員長（赤井睦美君） それでは次、協議事項ということで、常任委員会の行政視察調査について、事務局からよろしく願いいたします。

○議会事務局庶務課長（松田 力君） それでは協議事項の①ということで、隔年で行っております、常任委員会の行政視察調査につきまして、令和3年度、今年度ですね、道内視察の予算を付けてございます。ですけれども、現在のコロナの状況を見てですね、今年度の予算なので、まずは現任期の委員会における調査を行うということは見送りたいと考えておりますので、一応、視察調査を行うか行わないかということをご確認いただきたいと思っております。事務局としては、ほかの視察と同様に中止としたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

○委員長（赤井睦美君） いかがでしょうか。中止でよろしいですか。

（「はい」という声あり）

○委員長（赤井睦美君） 中止ということで、よろしく願いいたします。

### ◎ その他

○委員長（赤井睦美君） その他でなにかありませんか。事務局からも何かありませんか。

○委員（千葉 隆君） あそこの大関牧場、研修牧場にはいつ行くの。合同で。

○議会事務局庶務係長（松田 力君） 研修牧場の関係は、所管が総務経済常任委員会になるので、総務経済常任委員会のほうで視察の日程を決定していただいて、あわせて委員外議員の皆様も確認したいと思っています。その日程については総務委員会の中で確認していただきたいと思っていますけれども、ある程度、雪融けが終わって、稼働が少し落ち着いた頃のほうが良いのかなというのは事務局では考えていました。

○委員（黒島竹満君） 舗装終わらないと。舗装は確か5月から入るとかって。ある程度、舗装しないと、足元。

○委員（千葉 隆君） したら6月か。

○委員長（赤井睦美君） 総務委員会で決まったら、是非、文厚の皆様方に。

○議会事務局庶務係長（松田 力君） 全体でやるということは間違いありません。あとその時期については。

○委員長（赤井睦美君） ほかにありませんか。なければこれで終わります。お疲れ様でした。

〔閉会 午前11時48分〕